

年間授業計画

高等学校 令和7年度 教科 水産 科目 海洋環境

教科 水産 科目 海洋環境

単位数 2 単位

対象学年組 第2学年 B組(産業系)

教科担当者 (B組:伊藤)

使用教科書 (海洋環境(海文堂))

教科 水産 目標

【知識及び技能】水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 海洋環境

目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
海洋環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	海洋環境に関する課題を発見し、水産業や寛容関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	海洋環境の管理や保全を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	第1章 海洋環境管理 【知識及び技術】 海洋や陸水における環境管理の基礎的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋や陸水における環境管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋や陸水の環境の望ましい管理や保全、調査を通じたよりよい社会の構築を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 第1節 海洋環境管理の概要 第1 地球環境における海洋の役割 第2 海洋環境問題の歴史 第3 海洋環境管理の将来展望 第4 持続可能な水産資源利用のために ・教材 教科書、ノート、プロジェクト、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 海洋や陸水における環境管理の基礎的な内容について理解している。 【思考・判断・表現】 海洋や陸水における環境管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋や陸水の環境の望ましい管理や保全、調査を通じたよりよい社会の構築を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第3章 漁場環境と調査 【知識及び技術】 漁場環境の特性と漁業調査の基本的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漁場環境と調査に関する課題を発見し、水産資源の維持や増大を図る必要性に着目して合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 漁場環境の調査について自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 第2節 漁場の調査 第1 気象の観測法 第2 海洋の観測法 環境保全活動(海ごみゼロウィークへの参加) ・教材 教科書、ノート、プロジェクト、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 漁場環境の特性と漁業調査の基本的な内容について理解している。 【思考・判断・表現】 漁場環境と調査に関する課題を発見し、水産資源の維持や増大を図る必要性に着目して合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 漁場環境の調査について自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査	まとめ		○	○		1
2 学期	第3章 漁場環境と調査 【知識及び技術】 漁場環境の特性と漁業調査の基本的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漁場環境と調査に関する課題を発見し、水産資源の維持や増大を図る必要性に着目して合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 漁場環境の調査について自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 第2節 漁場の調査 第3 水質の調査 第4 底質の調査 第5 生物の調査 第6 リモートセンシング技術の応用 ・教材 教科書、ノート、プロジェクト、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 漁場環境の特性と漁業調査の基本的な内容について理解している。 【思考・判断・表現】 漁場環境と調査に関する課題を発見し、水産資源の維持や増大を図る必要性に着目して合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 漁場環境の調査について自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	第1章 海洋環境管理 【知識及び技術】 海洋や陸水における環境管理の基礎的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋や陸水における環境管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋や陸水の環境の望ましい管理や保全、調査を通じたよりよい社会の構築を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 第2節 海洋環境の保全 第1 海の構造 1 海と陸の構造 2 海底の地形 3 プレートと地震 4 海水の性質 5 海の生物 6 沿岸の地形 7 海水の運動 ・教材 教科書、ノート、プロジェクト、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 海洋や陸水における環境管理の基礎的な内容について理解している。 【思考・判断・表現】 海洋や陸水における環境管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋や陸水の環境の望ましい管理や保全、調査を通じたよりよい社会の構築を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3 学期	第1章 海洋環境管理 【知識及び技術】 海洋や陸水における環境管理の基礎的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋や陸水における環境管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋や陸水の環境の望ましい管理や保全、調査を通じたよりよい社会の構築を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 第2節 海洋環境の保全 第2 海洋と環境保全 1 気候変動と環境問題 2 地球温暖化 3 エルニーニョ現象 4、5、6 汚染 7、8 富栄養化 9 海洋ごみ 10 生物の多様性 第3節 陸水環境の保全 第1 陸水の構造 第2 陸水と環境保全 ・教材 教科書、ノート、プロジェクト、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 海洋や陸水における環境管理の基礎的な内容について理解している。 【思考・判断・表現】 海洋や陸水における環境管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋や陸水の環境の望ましい管理や保全、調査を通じたよりよい社会の構築を目指して自ら学び、持続可能で発展的な水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
	定期考査	まとめ		○	○		1
							合計
							70